

琉大ハカセ塾 受講生の活動および受賞の報告（一部抜粋）

日 時： 学長記者懇談会(2/24(水) 15:00～16:00)

<受講生および受賞内容>

(1) ジュニアドクター育成塾サイエンスカンファレンス 2020 における受賞

眞榮城 綾香 「審査員特別賞」 指導教員： 杉尾 幸司，宮國 泰史

研究テーマ：「バナナセセリ ～その不思議な生態にせまる～」

ライマー 舞香 「審査員特別賞」 指導教員： 古川 雅英

研究テーマ「沖縄島の海中道路海岸における生物とゴミの関係についての調査」

※ジュニアドクター育成塾サイエンスカンファレンス 2020 について

主 催： 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

開催日： 令和2年11月15日（日）～22日（日）

形 態： バーチャル開催（研究活動の口頭発表動画を特設サイトに掲載）

機 関： 24機関（46件）

件 数： 視聴した受講生の投票によるオーラルプレゼンテーション大賞（1件）を
選出するとともに，発表した受講生全員に審査員特別賞を授与

(2) 第43回沖縄青少年科学作品における受賞

眞榮城 綾香 「沖縄県知事賞」（平成30年，令和元年度に引き続き3年連続受賞）

指導教員： 杉尾 幸司，宮國 泰史

研究テーマ：「バナナセセリ ～その不思議な生態にせまる Part2～」

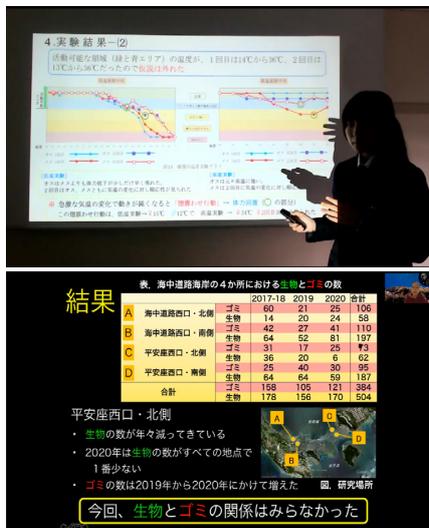
※第43回沖縄青少年科学作品について

主 催： 沖縄電力株式会社（共催： 沖縄県，沖縄県教育委員会，沖縄県高等学校理科教育研究協議会，沖縄県理科教育協会）

開催日： 令和3年1月13日（水）（審査会のみ）[2月3日（水）結果公表]

形 態： 研究発表レポート作品の提出（ただし，小中学生においては，今年度の
沖縄県児童・生徒科学賞作品展において，優良賞以上の作品および佳作の
中で推薦を受けた作品）

件 数： 106件の中から，沖縄県知事賞（4点：小1，中2，高1），沖縄電力社長賞
（1点），沖縄県教育長賞（8点：小2，中4，高2）等，16作品を選出・表彰



▲サイエンスカンファレンスでの発表の様子（上：眞榮城，下：ライマー）▲表彰状を持つ眞榮城さん（左）とライマーさん（右）

琉大カガク院 受講生の活動および受賞の報告（一部抜粋）

本学は、将来の傑出した科学技術人材の育成を目指して、全国の高校生を対象に実施されている「グローバルサイエンスキャンパス（以下GSC）」事業に平成30年度に採択されて以来、「琉大カガク院」の愛称で本事業に取り組んでおります。これまでに121名の受講生を受け入れ、多様な分野の学習・研究指導に取り組んできました。令和二年度は第二段階（2年度目）の受講生17名が、本学の研究室でサポートを受けながらそれぞれの研究活動を行っております。

（1）令和2年11月15日に開催された令和二年度 GSC 全国受講生研究発表会では、全国のGSCから選抜された高校生による約44件の研究発表が行われ、本学の「琉大カガク院」からも、3名の受講生が発表しました。審査の結果、1名が「優秀賞」を受賞し、本学の受講生の発表内容が高い評価を受けました。

○優秀賞

・「サンゴの産卵時期は人為的に変えられるか？ ～ウスエダミドリイシ (*Acropora tenuis*) の性ステロイドホルモン合成経路解明からアプローチ～」

平良 建史朗（たいら けんしろう）さん（那覇国際高校・理学部 竹村明洋教授指導）

○発表者

・「亜熱帯地域（沖縄地域）における肉用山羊の放牧を目指して～肉用山羊の寄生虫感染を克服する～」

金城 三桜（きんじょう みお）さん（沖縄尚学高校・：農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター 波平知之助教指導）

・「筋電信号を用いたコントローラの開発 ～QOLの向上を目指して～」

高良 慎之亮（たから しんのすけ）さん（興南高校・：工学部 比嘉 広樹教授指導）

（2）令和3年1月24日に開催された第一回GSC4大学連携研究セミナーでは、4大学（九州大学、広島大学、愛媛大学、本学）のGSC受講生17組の研究発表が行われ、「琉大カガク院」からも3名の受講生が発表し、最優秀賞と特別賞&受講生投票賞（ダブル受賞）を受賞しました。

○最優秀賞

・「サンゴの産卵時期は人為的に変えられるのか？～ウスエダミドリイシ (*Acropora tenuis*) の性ステロイドホルモン合成経路の解明からのアプローチ～」

平良 建史朗（たいら けんしろう）さん（那覇国際高校・理学部 竹村明洋教授指導）

○特別賞、受講生投票賞

・「Synthesis and biological evaluation of analogs of the green tea polyphenol epigallocatechin gallate (EGCG)」

安仁屋 紫月（あにや しづき）さん・大谷 結子（おおたに ゆいこ）さん（開邦高校・グローバル教育支援機構 Andrea Renzetti 特命准教授指導）

○発表者

・「ナマコの密度と周辺底生生物生物の関係についての研究」

高村 ゆず子（たかむら ゆずこ）さん（豊見城高校・理学部 James REIMER 准教授指導）

（3）平良 建史朗さんが著者に入った論文も掲載されました。

Ee Suan Tan, Hamazato Hirono, Takahiro Ishii, Kenshiro Taira, Yuki Takeuchi, Hiroki Takekata, Naoko Isomura, Akihiro Takemura (2021) Does estrogen regulate vitellogenin synthesis in corals? Comparative Biochemistry and Physiology, Part A 255

<https://doi.org/10.1016/j.cbpa.2021.110910>

（4）沖縄県内のコンペティションにおいては、令和3年1月13日に審査が実施された第43回沖縄青少年科学作品展にて、下記の通り「琉大カガク院」受講生が受賞しました。

○環境奨励賞

・「外来爬虫類（グリーンアノール）の捕獲研究」

上原 怜（うえはら れい）さん、松田 博斗（まつだ ひろと）さん、大濱 琉優輝（おおはまりゆうき）さん、金城 有星（きんじょう ゆうせい）さん（沖縄県立向陽高等学校）（上原 怜さんが受講生・教育学部 富永篤准教授指導）